

1. 座標平面内の曲線  $S$  が  $y = x^3 - 2x + 1$  で表されるとする。曲線  $S$  上にある点 A の  $x$  座標が  $a$  ( $a > 1$ ) であるとき、曲線  $S$  の点 A における接線を  $\ell$  とする。また、 $\ell$  は点 A 以外で曲線  $S$  と共有点 B をもつ。次の問いに答えよ。

- (1) 共有点 B の座標を求めよ。
- (2) 曲線  $S$  と直線  $\ell$  で囲まれた領域の面積を求めよ。
- (3) 曲線  $S$  上の点 C における接線が  $\ell$  と平行であるとき、三角形 ABC の面積を  $a$  で表せ。ただし、点 C は点 A, B とは異なるとする。

3. 整数  $12^{34}$  について次の問いに答えよ。ただし、 $\log_{10} 2 = 0.3010$ ,  $\log_{10} 3 = 0.4771$  とする。

- (1) 何桁の数か。
- (2) 一の位の数字は何か。
- (3) 最高位の数字は何か。

2. 等差数列  $1, 7, 13, 19, 25, \dots$  を  $\{a_n\}$  とする。また、 $1, 2, 2, 2, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 4, \dots$  と自然数  $k$  が  $k^2$  個ずつ順に並ぶ数列を  $\{b_n\}$  とする。次の問いに答えよ。

- (1) 数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。
- (2) 数列  $\{b_n\}$  において自然数  $t$  が初めて現れるのは第何項目であるか。 $t$  を用いて表せ。
- (3) 数列  $\{c_n\}$  の一般項を  $c_n = a_n - b_n$  と定義する。初めて  $c_n > 1000$  となる項を第  $m$  項とするとき、 $m$  を求めよ。
- (4) (3) で求めた  $m$  に対し、数列  $\{b_n\}$  の初項から第  $m$  項までの総和を求めよ。

4. 四面体の 4 つの頂点 O, A, B, C をそれぞれ中心とする 4 つの球があり、半径を順に  $1, 1, p, q$  とする。いずれの球も他の 3 つと互いに外接している。 $\angle AOB = \alpha$ ,  $\angle BOC = \beta$ ,  $\angle COA = \gamma$  とするとき、次の問いに答えよ。

- (1) 等式  $1 - \cos \beta = 2(1 - \cos \alpha)(1 - \cos \gamma)$  が成り立つことを証明せよ。
- (2)  $p = q$  のとき、四面体 OABC の体積を  $V$  とする。 $V$  を  $p$  を用いて表せ。
- (3) (2) の条件のもとで、 $V$  は 4 つの球の体積の和より小さいことを証明せよ。